

CSV・BOSと大学のキャリア教育

吉 村 宗 隆

CSRとCSVの概念について、提唱者であるM. Porterらの主張を整理した上でその意義と機能を明らかにする。さらにCSVの持つ課題について触れる。その後企業のCSV行動の特色はBOS（ブルーオーシャン戦略）におけるバリュー・イノベーションと平行にモデル化できることを指摘する。つまり需要側の企業が供給側に直接アプローチすることによって、費用の低減と需要の拡大を同時に実現するという構造を一般化する。そしてこのような一般的なCSVモデルを前提に、企業が大学のキャリア教育において果たすべき役割について論じる。

グローバル時代における英語教育

——教室における文化リテラシーの実践——

松 本 ユ キ

大学での英語教育におけるグローバル化が加速するにつれて、人文学の中で重視されてきた教養としての英語は徐々に衰退し、職業訓練としての英語や実用的な「話せる」英語に対する要望が増大している。このような状況下で、教養としての英語は役割を終えてしまったのだろうか。本稿では、英語教育や異文化理解を文学、言語、文化などと切り離せないものとして捉え、一種の文化リテラシーとして実践していくことの可能性を検証する。

DAISY図書・教科書を利用した外国につながる子どもの教育の可能性と課題

戎 妙 子

The purpose of this paper is to discuss possibility and issue of using multimedia DAISY books/textbooks as reasonable accommodation for education of children with diverse cultural/lingual background in Japanese public schools and suggest future agenda.

遺伝子（DNA）研究の歴史的・社会的分析 I

岡 井 康 二

強化クラブである硬式野球部の監督としての足跡
——私なりの『スクール☆ウォーズ』——

朝 西 知 徳

羽衣国際大学在学中の留学生における留学目的と学習動機

宮 竹 愛 子

市場における観光客の新たな朝食スタイルの可能性 ——切り売りと共有フリースペースの設置を中心に——

中 井 郷 之

土師氏の「喪船」——古市古墳群周辺出土の船形埴輪群をめぐって

坪井恒彦

三史諸民族記事と人口統計史料の照合

安 川 俊 介